

## 【第7回アフリカ開発会議サイドイベント】

### アフリカ・日本スタートアップ・ピッチ ーイノベーション推進&パートナー発掘ー

国際協力機構（JICA）は、日本貿易振興機構（JETRO）および国連開発計画（UNDP）と共催し、8月30日、パシフィコ横浜にて、アフリカと日本から厳選されたスタートアップ企業（計24社）を招き、テクノロジーを駆使して社会課題を革新的に解決するビジネスを披露するピッチイベントを開催しました。

会場には約350名の聴衆が集い、多くのメディアや投資家を含めて「新しいアフリカ」に期待する人々の熱気で包まれました。会場に足を運べない人々も、スマートフォンのライブストリーミングで参加しており、数えきれない人々が「新しいアフリカ」に触れる機会となりました。

応募約500社から厳選されたアフリカ各国スタートアップ企業は、農業や保健、交通などにおける伝統的な課題を、クラウドやスマートフォン、さらには人工知能（AI）やブロックチェーン技術なども活用し、驚くほど革新的なアプローチで解決していくビジネスモデルを披露しました。

日本からも、既にアフリカで革新的なビジネスを行っている、または参入を計画しているスタートアップ企業が登壇し、多くの投資家やパートナー候補から熱視線が送られました。

JICAは、このようなスタートアップ企業が社会課題を革新的なアプローチで解決していくことを、様々な側面から支援しています。今回のイベントは、JICAの取り組みを補完するJETROやUNDPとも連携し、日本とアフリカの結びつきを今まで以上に現実的かつ革新的に強化していくことを目的として企画されました。

ピッチ終了後には、登壇企業と参加者のネットワーキングの場も設けられ、多くの参加者が詰めかけて商談や連携の協議が進んでいる模様であり、こちらも想定以上の反響でした。

#### ■本イベントの主な登壇者

##### 【アフリカからのピッチ登壇企業】

Chefaa（エジプト）、Ecodudu（ケニア）、Khenz（ルワンダ）、LifeBank Technology and Logistics Services（ナイジェリア）、Health Direct Global（ガーナ）、Maibeta（カメルーン）、SPIKE-X（チュニジア）ほか

### 【日本からのピッチ登壇企業】

CourieMate（ウガンダ）、DIVE INTO CODE（東京）、インスタリム（東京）、レキオパワー・テクノロジー（沖縄）、メドメイン（福岡）、チーム AIBOD（福岡）、ウミトロン（東京）。

### ■写真



### ■関連する SDGs ゴール :



### ●関連リンク

・ アフリカ・日本スタートアップピッチ（外部サイト）

<https://www.jetro.go.jp/events/jabfe2019/startup.html>